



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 前島 岳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 川上 展生 TEL 03-5822-3211
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	8,149	34.5	1,849	86.8	1,803	71.7	1,204	70.3
2025年12月期第1四半期	6,060	21.7	990	103.4	1,050	131.9	707	144.1

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 1,432百万円 (278.8%) 2025年12月期第1四半期 378百万円 (△38.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	65.68	65.49
2025年12月期第1四半期	38.59	38.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	38,664	26,354	68.2
2025年12月期	38,995	25,688	65.9

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 26,354百万円 2025年12月期 25,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	27.00	—	42.00	69.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	29.00	—	33.00	62.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2025年12月期期末配当金の内訳 普通配当 32円00銭 特別配当 10円00銭

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,000	19.4	2,900	51.1	2,900	46.1	2,000	50.8	109.09
通期	28,000	7.6	4,000	2.1	4,000	1.9	2,800	△10.3	152.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	21,360,000株	2025年12月期	21,360,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	3,020,910株	2025年12月期	3,026,910株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	18,333,490株	2025年12月期 1 Q	18,324,214株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復の継続が期待される一方で、中東情勢の影響や米国の通商政策を巡る動向などに留意が必要であり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、防災・工事業業において、前年度に非常に好調であった北海道の先端半導体工場案件に関連する事業売上の反動減がみられました。一方、継手事業においては、海外市場の売上が、同じく好調であった前年度をさらに上回る水準で推移したほか、国内市場においても、利益率の高い真空機器の売上が引き続き好調に推移いたしました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高8,149百万円（前年同四半期比34.5%増）、営業利益1,849百万円（前年同四半期比86.8%増）、経常利益1,803百万円（前年同四半期比71.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,204百万円（前年同四半期比70.3%増）となり、増収かつ大幅な増益となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

(継手事業)

海外市場が前年度を上回り好調であったことに加え、国内市場でも利益率の高い真空機器の売上が引き続き好調であったこと等により、大幅な増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は5,707百万円（前年同四半期比73.0%増）、セグメント利益は1,487百万円（前年同四半期比171.3%増）となりました。

(防災・工事業業)

主に北海道の先端半導体工場案件の関連事業売上が、非常に好調であった前年度の反動減となったこと等により、減収減益となりました。

その結果、当事業の売上高は1,397百万円（前年同四半期比21.3%減）、セグメント利益は394百万円（前年同四半期比23.3%減）となりました。

(自動車・ロボット事業)

主に前年度回復した大口顧客からの受注がさらに増加したこと等により、増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は553百万円（前年同四半期比12.7%増）、セグメント利益は43百万円（前年同四半期比146.4%増）となりました。

(介護事業)

売上は微減となったものの、福祉用具レンタル用資産の減価償却が進んだことによる原価削減等により、減収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は465百万円（前年同四半期比0.7%減）、セグメント利益は37百万円（前年同四半期比31.0%増）となりました。

(その他)

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は25百万円（前年同四半期比0.0%減）、セグメント利益は11百万円（前年同四半期比27.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産については、主に現金及び預金1,926百万円の減少、受取手形、売掛金及び契約資産1,232百万円の増加、原材料及び貯蔵品424百万円の増加、有形固定資産合計63百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して330百万円減少し、38,664百万円となりました。

負債については、主に買掛金306百万円の増加、未払費用を含むその他流動負債1,183百万円の減少、長期借入金225百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して996百万円減少し、12,310百万円となりました。

純資産については、主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,204百万円、配当支払い769百万円による利益剰余金434百万円の増加、為替換算調整勘定214百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して666百万円増加し、26,354百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年4月15日に公表いたしました2026年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,868,669	5,942,281
受取手形、売掛金及び契約資産	6,244,710	7,477,277
リース投資資産	585,741	571,262
商品及び製品	1,120,411	1,332,420
仕掛品	783,668	764,735
未成工事支出金	209,580	68,069
原材料及び貯蔵品	2,870,037	3,294,071
その他	227,063	192,214
貸倒引当金	△19,912	△20,580
流動資産合計	19,889,970	19,621,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,657,443	9,634,648
土地	5,913,423	5,864,705
建設仮勘定	188,222	69,204
その他（純額）	2,054,455	2,181,709
有形固定資産合計	17,813,545	17,750,268
無形固定資産		
のれん	64,180	51,344
その他	249,155	238,882
無形固定資産合計	313,335	290,226
投資その他の資産		
その他	978,172	1,002,293
投資その他の資産合計	978,172	1,002,293
固定資産合計	19,105,053	19,042,788
資産合計	38,995,023	38,664,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,249,216	2,555,779
短期借入金	1,200,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	872,904	872,904
未払法人税等	858,081	574,983
引当金	1,095	307,868
その他	2,301,705	1,118,601
流動負債合計	7,483,004	6,630,137
固定負債		
長期借入金	4,605,035	4,379,309
引当金	15,691	15,691
退職給付に係る負債	287,370	311,294
資産除去債務	22,080	22,080
その他	893,824	951,781
固定負債合計	5,824,002	5,680,156
負債合計	13,307,006	12,310,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	502,217	504,108
利益剰余金	23,113,653	23,547,866
自己株式	△922,815	△920,986
株主資本合計	23,693,055	24,130,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193,259	207,086
為替換算調整勘定	1,801,702	2,016,171
その他の包括利益累計額合計	1,994,961	2,223,257
純資産合計	25,688,017	26,354,246
負債純資産合計	38,995,023	38,664,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	6,060,300	8,149,191
売上原価	3,928,106	5,078,178
売上総利益	2,132,193	3,071,013
販売費及び一般管理費	1,141,955	1,221,206
営業利益	990,238	1,849,806
営業外収益		
受取利息	5,178	3,703
受取配当金	—	335
為替差益	45,609	—
作業くず売却益	8,270	3,295
その他	27,137	15,741
営業外収益合計	86,195	23,076
営業外費用		
支払利息	19,778	16,734
為替差損	—	46,603
売上債権売却損	5,446	3,946
その他	642	1,605
営業外費用合計	25,867	68,890
経常利益	1,050,566	1,803,992
特別利益		
固定資産売却益	—	8,848
特別利益合計	—	8,848
特別損失		
固定資産売却損	4,059	—
固定資産除却損	3,585	—
特別損失合計	7,644	—
税金等調整前四半期純利益	1,042,922	1,812,841
法人税等	335,713	608,638
四半期純利益	707,209	1,204,203
親会社株主に帰属する四半期純利益	707,209	1,204,203

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	707,209	1,204,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,372	13,826
為替換算調整勘定	△334,390	214,469
その他の包括利益合計	△329,017	228,296
四半期包括利益	378,191	1,432,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378,191	1,432,499

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,298,893	1,776,422	491,102	468,540	6,034,959	25,340	6,060,300	-	6,060,300
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	161,596	79,466	-	-	241,062	12,501	253,564	△253,564	-
計	3,460,490	1,855,889	491,102	468,540	6,276,022	37,841	6,313,864	△253,564	6,060,300
セグメント 利益	548,232	514,135	17,848	28,417	1,108,632	8,906	1,117,538	△127,300	990,238

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△127,300千円には、セグメント間取引消去141千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△127,441千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2026年1月1日至2026年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,707,386	1,397,751	553,617	465,104	8,123,859	25,331	8,149,191	-	8,149,191
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12,714	140,612	-	-	153,326	15,500	168,827	△168,827	-
計	5,720,100	1,538,363	553,617	465,104	8,277,186	40,832	8,318,018	△168,827	8,149,191
セグメント 利益	1,487,289	394,325	43,970	37,234	1,962,819	11,348	1,974,167	△124,360	1,849,806

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△124,360千円には、セグメント間取引消去113千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△124,474千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
減価償却費	272,354千円	289,569千円
のれんの償却額	12,836千円	12,836千円